

ほっとプラス

特定非営利活動法人松阪子どもNPOセンター



春風が心地よく、花の便りも聞かれる頃になりました。新しい生活に踏み出す子どもたちの心も希望に満ちていることでしょう！これからもやわらかな春の光のように、子どもたちを見守っていききたいですね。



活動の報告

里親制度説明会

平成25年度三重県里親普及啓発事業

日程：2014年3月8日（土）

場所：松阪市市民活動センター 大会議室

参加者数：33名

三重県中勢児童相談所の方より家庭で育てられない子どもを一定期間、別の家庭に迎え一緒に生活する里親制度の説明がありました。その後、現在里親をされている方2名の体験談があり、「実子との関係は難しいこともあるが子どもたちと一緒に成長していける事が幸せだと思う」「育つ過程において集団生活ではない特定の人と愛着関係を持てる里親制度を充実させるために、仲間が少しでも多くなってほしい」との思いを話されました。参加者からは「自分はもうすぐ70歳になるが里親になるのに年齢制限はありますか」「預けられた子どもたちが相談できるところはありますか」「里親になったときフォローはしてもらえますか」など具体的な質問がありました。

三重県内においても、このような制度を必要とする子どもの数は多く、支える人や施設が足りない状況です。これからも、里親の役割や制度を理解する機会が増え、地域の中でも一人でも多くの方が里親として子どもたちの支援をすることが望めます。



まつさかファミリーサポートセンター

平成25年度ステップアップ講座と交流会

日程：3月8日（土） 場所：松阪市市民活動センター 大会議室

講座内容：「子どもの心に寄り添うには」 参加者数：ステップアップ講座29名 交流会16名

講師の河合卓子さん（NPO法人みえ親子・人間関係研究会）の、見逃しがちな子どものサインに気づきそのサインを受け止めるために大切な『傾聴・受容・共感』についてのお話の後、ワークショップをしました。相手の気持ちをそのまま受け止めて、「～でうれしい」「～で楽しい」など肯定的なメッセージを返すには、まず相手の言うことに耳を傾けて聴くという傾聴が大切と話され、ワークショップで実践してみました。参加者からは、「今日の気づきを日頃の支援や生活の場に生かしていきたい」「これからは社会の一員として役に立ちたい」などの感想が出されました。

交流会では、参加者から「情報の変化や価値観の違いを認めていくことも大事」「ファミリーサポートの援助をきっかけに地域の子どもたちに目が向くようになった」など、日頃の援助活動で感じていることなどが発表され参加者同士でその思いを共有しました。

お知らせ

子どもの心を受け止める子ども専用電話

チャイルドラインMIE

「受け手養成のための講習会」（平成26年度）

場所：三重県津庁舎6階（津市桜橋3-446-34）

参加費：大人 6,000円

ユース3,000円（12歳～25歳まで）

1プログラムのみ2,000円

チャイルドラインは、指示しない・指導しない・傾聴することで、かけ手である子どもがエンパワメントすることを支援する電話です。実施拠点は三重県内8ヶ所あります、あなたも講習会に参加して、受け手ボランティアをしてみませんか。子どもの権利を保障し、子どもが育つ地域づくりに興味ある方はぜひご参加ください。

日程：6月1日（日）「チャイルドラインとは」

7日（土）「子どもの権利条約批准20周年とチャイルドライン」「依存症からの回復とエンパワメント」

8日（日）「子どもたちに性の問題を正しく伝えるために」「いじめと不登校 経験と活動からみえること」

14日（土）「子どもにはチカラがある～子どものエンパワメントを支える大人の役割～」

「性は、I'm OK You're OKから」

15日（日）「子ども虐待」「思春期外来」

21日（土）「午前コミュニケーションの体験・午後子ども時代に立ち返るワークショップ」

【上記のお問い合わせ・お申し込み先】

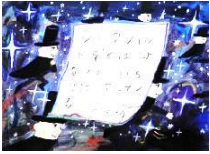
特定非営利活動法人 松阪子どもNPOセンター TEL/FAX 0598-20-1511

くわしくはホームページで！ → [松阪子どもNPOセンター](#) [検索](#)

今月のおすすめ図書

多気町立勢和図書館司書 林 千智さん選

『シルクハットぞくは
よなかのいちじにやってくる』



おくはら ゆめ
童心社
主な対象 幼児～一般

夜中の1時にやってくるという「シルクハットぞく」いったい何者?・・・足音も立てず、話し声も聞こえませんが、何人もいるというのに!空をとび、世界中の一軒一軒の家に、窓のすきまからそおーっとそおーっとやってきます。・・・そして「ちょっとだけ」のお仕事を。かなりのドキドキものですが実はなんとステキな仕事人たちなのでした!ぜひ読んでみて!!“幸せ”です。



松阪子どもNPOセンターでは、2013年度も組織を維持し、事業を実施していくために様々なファンド活動に取り組んでできました。使用済みインクカートリッジやイオングループのイエローレシートの回収ほか、くるくるレインボー、氏郷まつり不用品バザー、チョコレート、いよかん、そうめん、カテキン茶などのご寄付をたくさんの方にご協力頂きました。ありがとうございました。

2014年度も引き続きご協力をよろしく願いいたします。

●チャイルドラインMIE

子どもの心を受け止める
18歳までの子ども専用電話

0120-99-7777

毎週 月曜日～土曜日
午後4:00～午後9:00

●こどもほっとダイヤル

子どもだけが相談できる
17歳までの子どものための相談電話

0800-200-2555

毎日 午後1:00～午後9:00
(12月29日～1月3日はお休み)



子どものためのシェイクスピア

「ハムレット」

子どもも大人も楽しめるシェイクスピア劇として多くのファンを得ている“子どものためのシェイクスピア”シリーズ。シェイクスピア生誕450年の今年作品は「To be or not to be, that is the question.」(「生きるべきか死ぬべきか」)の台詞で有名な「ハムレット」です。デンマーク王子ハムレットが、父を殺し母を奪い王位を奪った叔父を討ち、復讐を果たす、シェイクスピアの四大悲劇の一つです。大胆な構成や洗練されつつも遊び心に溢れた舞台です。

主催：(特)三重県子どもNPOサポートセンター

日程：7月27日(日)

場所：三重県総合文化センター中ホール

対象：小学生以上 ◎未就学児は参加できません

※未就学児の託児あり：要予約 託児料1000円

チケット発売開始：会員5月1日～ 一般5月25日～

参加費：1階指定席

大人 【会員】5,300円 【一般】5,800円

子ども【会員】2,500円 【一般】2,800円

2階自由席(大人・子ども同額)

【会員】2,500円 【一般】2,800円

☆会員とは当センターの会員(ボランティア会員を除く)とチャイルドラインMIEネットワーク支援会員のことで

●この会に賛同し、会を支えてくださる個人・団体の方を募集しています●

個人正会員・参加会員：年8,400円 賛助団体会員：年1口10,000円 支援会員：年1口3,000円

※入会金：300円

3月末会員数：129名 うち支援会員86名 賛助団体会員26団体(30口)

【賛助団体会員】

・井口小児科	・学習塾 双葉	・東海印刷株式会社	・松阪市健康体操連絡協議会
・医療法人 イワサ小児科	・医療法人 河合産婦人科	・東海シール株式会社	・医療法人 南産婦人科
・うれしの 太田クリニック	・医療法人 桜木記念病院	・はせがわこどもクリニック	・医療法人社団 鷺尾小児科
・おおたクリニック	・ささおこどもクリニック	・株式会社 林技建工業(3口)	・ナガフジ産業有限会社(3口)
・大久保クリニック	・上瀬クリニック	・健康体操 ひまわり会	・スカイプラザ有限会社 ECO&KIDS AKIRA 松阪マーム店
・岡田パッケージ株式会社	・医療法人 たるみ内科胃腸科	・株式会社 富士土地	・他一団体
	・医療法人 地主矯正歯科クリニック	・株式会社 フレンズ ミスタードーナツ・松燈庵	

特定非営利活動法人 松阪子どもNPOセンター

〒515-0043 松阪市下村町1115 (開所日・時間 月～金10:00～17:00)

TEL・FAX 0598-20-1511 ホームページ <http://www.mknpnpo.jp/>

eメール info@mknpnpo.jp